

MAIL MAGAZINE

メールマガジン

インド総選挙 結果発表！！

JSC 貿易部ニュース インド編

皆様こんにちは。5月末は例年にない暑さでした。如何お過ごしでしょうか。

しかし、そんな暑い日本のどこよりも熱い「インド総選挙」??ですが、遂に先日 5/23 に開票致しました！！



投票は、約 9 億人の有権者に対応するため、4/11 から始まり 5/19 に投票締切となる超長丁場。開票結果発表が 5/23 ですから、結果が出るまで実に約 6 週間。

日本の国土の約 9 倍のインドですから、投票所の数は約 100 万か所にもおおよび、約 1000 万人とも言われる治安・選管当局者等が地方を回って選挙の監視を担当し、最終的には 6 億人近い有権者が投票するようです。投票率は、日本よりも高めの 67%でした。

今回の総選挙、モディ首相のヒンズー国家主義的な政治に対する信任投票と位置づける見方が一般的なようで、失業者の増加や景気後退、工業生産指数の下落などの様々な問題が争点となった選挙でした。

モディ首相率いるインド人民党 (BJP) とラフル・ガンジー総裁率いる野党の国民会議派 (INC) の戦い。さて開票結果どうなったのでしょうか。

「結果発表～！！」



結果は、日本でも報道されていたように、モディ首相率いるインド人民党 (BJP) などの与党連合が圧勝致しました。

下院の改選議席数は 543 ですが、与党連合が 348 議席を獲得し過半数を大幅に上回り、最大野党の国民会議派 (INC) は単独で 52 議席、野党連合でも 98 議席という結果でした。



開票前に、知り合いのクリスチャンのインドの方と話をしましたが、彼はモディ首相がヒンズー至上主義である事からも、「モディは宗教と政治を一緒にしている。ヒンズー教徒以外の少数派にも目を向けて欲しい！」と嘆いておりました。

また、ヒンズー教徒のインドの方とも話をしましたが、「突然の高額紙幣廃止により病院でお金が払えずに亡くなって行く人をたくさん見た。モディの政策はいつも弱者にとって問題だ！」とも… 憤慨している人が多かったのも事実です。

他にも私の周りには、「モディ首相が実施した間接税の統一は、国と地方の税金の二重取りだ！ 大企業は良いが、零細企業や個人事業主、中小企業には大打撃だ！」などなどモディ首相を批判するインドの方々が多かったです。

このように私の周辺ではモディ首相に批判的なインドの方が多かっただけに、ここまで圧勝するとは思っていませんでした。私自身は、この選挙、もう少し僅差になるかなあ〜と正直思っておりました。

しかしながら、モディ首相の就任以降、インドは毎年約 7% の経済成長を遂げています。今回の勝利の背景にも、モディ首相自身の力強いリーダーシップとカリスマ性があつたとされています。

実際には、私の知り合いで批判する人々もモディ首相率いるインド人民党 (BJP) に投票していたのかもしれませんがね。

いずれにしても、少数派や弱者、中小零細企業に厳しい？と言われるモディ首相ですが、今後はハイテク産業や大手企業への優遇に偏らず、少数派の我々石材業界にも目を向けた政策を推し進めて頂きたいものです。

今回の環境保護政策によるクンナム停産問題のように停止する丁場がでないこと、税金の値上げによる原石価格や輸送価格の上昇など、石材業に大きな影響が出ないことを切に望みます。お手柔らかにお願いしたいところです。モディ首相よろしくお願い致します！
(^^)

さて、今月の石の話しです。

この石目、品質で、この価格！！？

この度、品質と価格のバランスの常識を覆すインド産黒御影を見つけて参りました。

その名もスパークブラック (SB1) でございます！

真っ黒の粒子の中に火花 (スパーク) や流星のような、粒子が綺麗に入っております。



↑実際のサンプルを見ると、高級感がみなぎっております。

インド加工限定石種ですので中国の工場には出回っておりません。且つ、JSC 限定商品でございます。



↑上がクンナム、下がスパークブラック (SB1) です。

このスパークブラック、いまはまだ試験生産中ですので、生産完了後によく状態を把握してから再びご紹介致します。

今回のメルマガは、予告編として参考にしてくださいませ。

試作品が仕上がってきたら、また皆様に品質の「**結果発表～!**」致します。

お楽しみにお待ちください！！

では、今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

これからますます暑くなりますが、どうか、くれぐれもご自愛くださいませ。

2019/06/01